

# スーパーマーケット景気動向調査

2018年9月調査結果（8月実績）  
（2018年9月21日公表）

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因やカテゴリー別好不調要因を補足する役割を果たすことも期待しています。

## 【経営動向調査】

1. 経営状況：「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」スーパーマーケット中核店舗における各経営状況について

- ・前年同月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で評価
- ・前年同月を100とした当月の値を調査 ※2014年4月実績より

2. カテゴリー動向：「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」スーパーマーケット中核店舗における各カテゴリーに販売動向について、

- ・前年同月と比較し「かなり好調」から「かなり不調」までの5段階で評価
- ・各カテゴリーの好不調要因についてのコメント

---

経営動向調査DI (Diffusion Index) の算出方法

回答構成比(%)に以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

## 【景況感調査】

1. 景況感：「景気状況」「消費者購買意欲」「店舗周辺の競合状況」「店舗周辺地域の景気」について、

- ・2～3ヵ月前と比較した現状について「かなり改善」から「かなり悪化」まで5段階で評価
- ・今後2～3ヵ月の見通しについて「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で評価

---

景況感DI (Diffusion Index) の算出方法

回答構成比(%)に以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

一般社団法人 全国スーパーマーケット協会  
一般社団法人 日本スーパーマーケット協会  
オール日本スーパーマーケット協会

## 9月調査（8月実績）結果概況

### 景気判断DIは現状・見通しともに小幅な悪化

8月のスーパーマーケット中核店舗における景気判断DI現状判断は前月から-1.0の46.9、見通し判断は前月から-1.1の45.0となり、どちらもわずかながら前月より悪化をみせた。

経営動向調査では、売上高DIが-6.7、収益DIは-9.4とどちらも前月からマイナス幅がやや拡大した。猛暑や天候不良による青果相場の高騰が続いており、生鮮仕入原価DIは+10.6と2桁プラス、客単価DIは5.2とどちらも前月水準を維持したものの、来客数DIは、猛暑や天候不順の影響も受け、-14.1と低下し、二桁のマイナス水準での低迷したことが売上を圧迫した。

カテゴリー動向調査では、相場の高騰や果物類の好調により青果DIが+14.9、猛暑により家庭調理が敬遠されたこともあり惣菜DIが0.9とわずかにプラスとなった。他のDIについては猛暑による恩恵もあったが、来客数減が影響しマイナスとなった。（カテゴリー動向については最終ページに詳細を掲載）

景況感調査では、周辺地域景気判断DIを除くDIで現状判断、見通し判断ともに小幅な悪化にとどまっており、前月までの改善トレンドは維持していると考えられる。（周辺地域景気動向DI長期傾向参照）

記録的な猛暑となったことで、夏物商材を中心に恩恵もあったが、買い物を控える動きが加わり、来客数の減少というマイナス面がやや上回った結果となった。近年気温だけでなく、集中豪雨発生など気候の変化が大きい。スーパーマーケットは、消費者からこれらの多岐にわたる影響に対する柔軟な対応力が求められることになる。来客数減の反転に向け、今後の取り組みに期待したい。

#### 景況感調査

##### 現状判断

|  |   |   |   |
|--|---|---|---|
| <b>景気判断DI</b><br>当月：46.9 (-1.0)<br>前月：47.9 | <b>消費者購買意欲DI</b><br>当月：46.7 (-1.2)<br>前月：47.9 | <b>周辺地域 競合状況DI</b><br>当月：42.5 (-0.4)<br>前月：42.9 | <b>店舗周辺地域 景気判断DI</b><br>当月：47.7 (+0.4)<br>前月：47.3 |
|--|---|---|---|

##### 見通し判断

|  |   |   |   |
|--|---|---|---|
| <b>景気判断DI</b><br>当月：45.0 (-1.1)<br>前月：46.1 | <b>消費者購買意欲DI</b><br>当月：46.3 (-0.6)<br>前月：46.3 | <b>周辺地域 競合状況DI</b><br>当月：41.3 (-0.5)<br>前月：41.8 | <b>店舗周辺地域 景気判断DI</b><br>当月：47.6 (+0.5)<br>前月：47.1 |
|--|---|---|---|

#### 経営動向調査 経営状況

|   |  |   |  |
|---|--|---|--|
| <b>売上高DI</b><br>当月：-6.7 (-4.1)<br>前月：-2.6 | <b>客単価DI</b><br>当月：5.2 (-1.3)<br>前月：6.5  | <b>来客数DI</b><br>当月：-14.1 (-2.6)<br>前月：-11.5   |  |
| <b>収益DI</b><br>当月：-9.4 (-5.1)<br>前月：-4.3  | <b>販売価格DI</b><br>当月：2.7 (-0.1)<br>前月：2.8 | <b>生鮮品仕入原価DI</b><br>当月：10.6 (+0.1)<br>前月：10.5 | <b>食品仕入原価DI</b><br>当月：2.6 (-2.7)<br>前月：5.3 |

#### カテゴリー動向

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| <b>青果DI</b><br>当月：14.9 (+8.4)<br>前月：6.5 | <b>水産DI</b><br>当月：-13.8 (-6.1)<br>前月：-7.7 | <b>畜産DI</b><br>当月：-10.8 (-6.6)<br>前月：-4.2 |   |
| <b>惣菜DI</b><br>当月：0.9 (+2.5)<br>前月：-1.6 | <b>日配DI</b><br>当月：-1.2 (-3.1)<br>前月：1.9   | <b>一般食品DI</b><br>当月：-6.7 (-8.3)<br>前月：1.6 | <b>非食品DI</b><br>当月：-14.3 (-4.2)<br>前月：-10.1 |

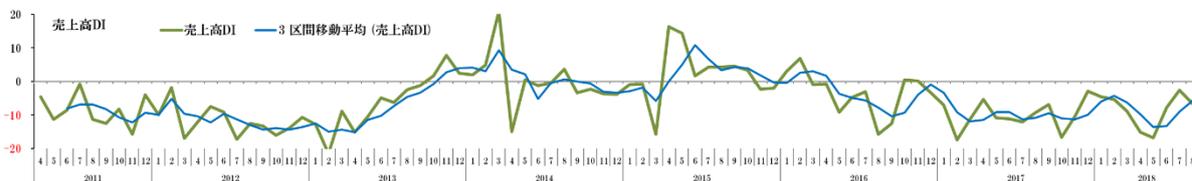
○ 内は前月DIとの増減、赤字はマイナス

## 9月調査（8月実績）結果詳細 I. 経営動向調査（2011年4月～）

### 1. 売上高DI

前月まで2か月連続上昇するも当月は小幅に下落

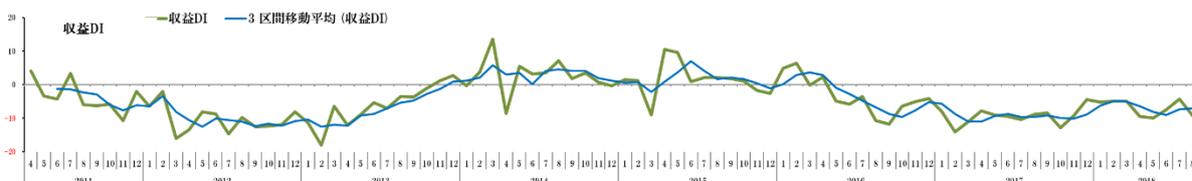
| 回答構成比 (%) | かなり減少 | やや減少 | 変わらない | やや増加 | かなり増加 | DI   |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 売上高 (前月)  | 7.3   | 31.6 | 28.5  | 29.5 | 3.1   | -2.6 |
| 売上高 (当月)  | 10.2  | 35.8 | 27.3  | 23.9 | 2.8   | -6.7 |



### 2. 収益DI

前月まで2か月連続上昇するも当月は小幅に下落

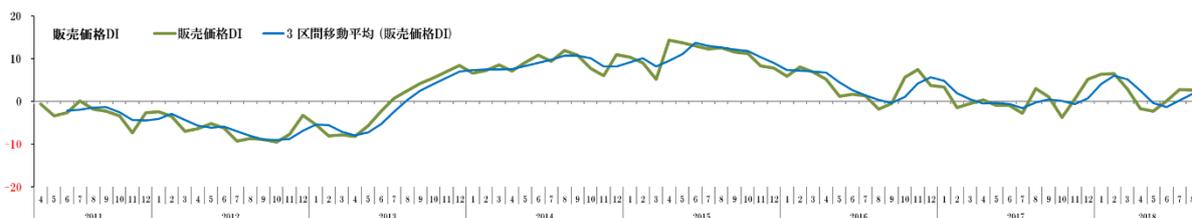
| 回答構成比 (%) | かなり減少 | やや減少 | 変わらない | やや増加 | かなり増加 | DI   |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 収益 (前月)   | 7.9   | 33.0 | 30.9  | 25.1 | 3.1   | -4.3 |
| 収益 (当月)   | 12.8  | 35.5 | 29.7  | 20.9 | 1.2   | -9.4 |



### 3. 販売価格DI

横ばいでの推移でプラス圏を維持

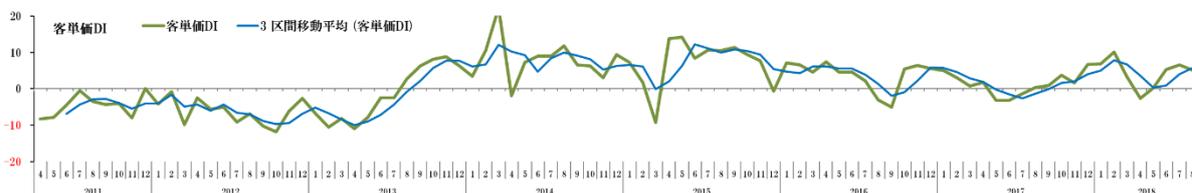
| 回答構成比 (%) | かなり減少 | やや減少 | 変わらない | やや増加 | かなり増加 | DI  |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|-----|
| 販売価格 (前月) | 0.0   | 15.5 | 57.5  | 26.9 | 0.0   | 2.8 |
| 販売価格 (当月) | 0.0   | 11.9 | 65.9  | 21.6 | 0.6   | 2.7 |



### 4. 客単価DI

横ばいでの推移でプラス圏を維持

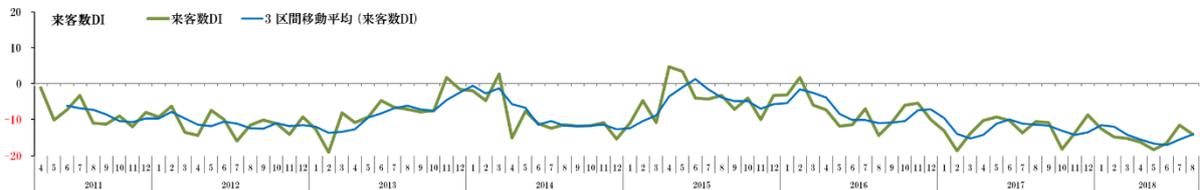
| 回答構成比 (%) | かなり減少 | やや減少 | 変わらない | やや増加 | かなり増加 | DI  |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|-----|
| 客単価 (前月)  | 0.5   | 15.6 | 42.2  | 40.6 | 1.0   | 6.5 |
| 客単価 (当月)  | 1.7   | 15.5 | 44.8  | 36.2 | 1.7   | 5.2 |



## 5. 来客数 DI

当月下落し、二桁マイナス水準での推移が続く

| 回答構成比 (%)       | かなり減少       | やや減少        | 変わらない       | やや増加        | かなり増加      | DI           |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|--------------|
| 来客数 (前月)        | 6.3         | 47.9        | 31.8        | 13.5        | 0.5        | -11.5        |
| <b>来客数 (当月)</b> | <b>11.4</b> | <b>46.9</b> | <b>29.1</b> | <b>12.0</b> | <b>0.6</b> | <b>-14.1</b> |



## 6. 生鮮仕入原価 DI

二桁プラス水準で横ばい

| 回答構成比 (%)          | かなり減少      | やや減少       | 変わらない       | やや増加        | かなり増加      | DI          |
|--------------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|-------------|
| 生鮮仕入原価 (前月)        | 0.5        | 9.6        | 41.5        | 44.1        | 4.3        | 10.5        |
| <b>生鮮仕入原価 (当月)</b> | <b>1.2</b> | <b>8.1</b> | <b>41.9</b> | <b>44.8</b> | <b>4.1</b> | <b>10.6</b> |



## 7. 食品仕入原価 DI

ややプラス幅を縮小するもプラス圏での推移

| 回答構成比 (%)          | かなり減少      | やや減少       | 変わらない       | やや増加        | かなり増加      | DI         |
|--------------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|------------|
| 食品仕入原価 (前月)        | 1.1        | 7.4        | 62.1        | 28.4        | 1.1        | 5.3        |
| <b>食品仕入原価 (当月)</b> | <b>2.3</b> | <b>9.9</b> | <b>64.5</b> | <b>21.5</b> | <b>1.7</b> | <b>2.6</b> |



## II. 景況感調査 (2011年4月～/周辺地域景気判断のみ 2010年4月～)

### 1. 中核店舗景気判断 DI

現状判断、見通し判断共に小幅な悪化

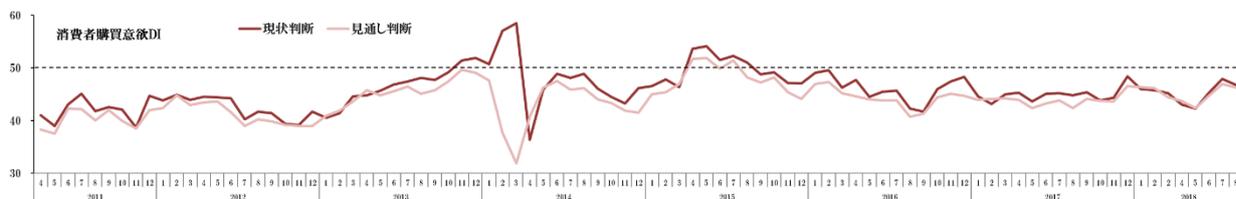
| 回答構成比 (%)      | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI   |
|----------------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 【現状】景気判断 (前月)  | 1.0   | 21.1 | 63.4  | 13.9 | 0.5   | 47.9 |
| 【現状】景気判断 (当月)  | 1.7   | 19.3 | 69.3  | 9.1  | 0.6   | 46.9 |
| 回答構成比 (%)      | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI   |
| 【見通し】景気判断 (前月) | 1.5   | 23.2 | 64.9  | 9.8  | 0.5   | 46.1 |
| 【見通し】景気判断 (当月) | 1.7   | 24.7 | 66.1  | 6.9  | 0.6   | 45.0 |



### 2. 消費者購買意欲 DI

現状判断、見通し判断共に小幅な悪化

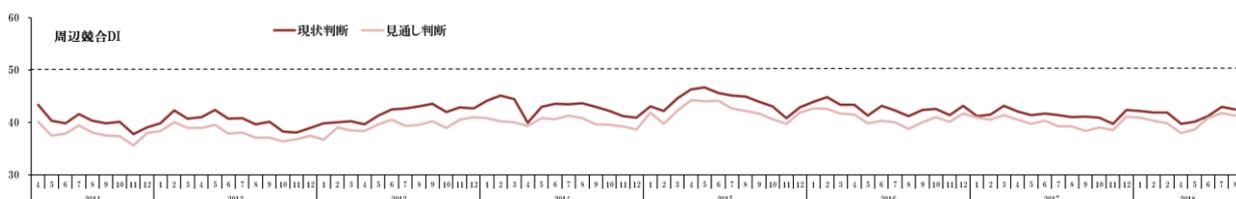
| 回答構成比 (%)      | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI   |
|----------------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 【現状】購買意欲 (前月)  | 0.0   | 22.7 | 63.4  | 13.4 | 0.5   | 47.9 |
| 【現状】購買意欲 (当月)  | 1.1   | 17.0 | 75.6  | 6.3  | 0.0   | 46.7 |
| 回答構成比 (%)      | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI   |
| 【見通し】購買意欲 (前月) | 0.0   | 20.1 | 72.7  | 6.7  | 0.5   | 46.9 |
| 【見通し】購買意欲 (当月) | 0.6   | 18.4 | 76.4  | 4.6  | 0.0   | 46.3 |



### 3. 中核店舗周辺競合状況 DI

現状判断、見通し判断共に小幅な悪化

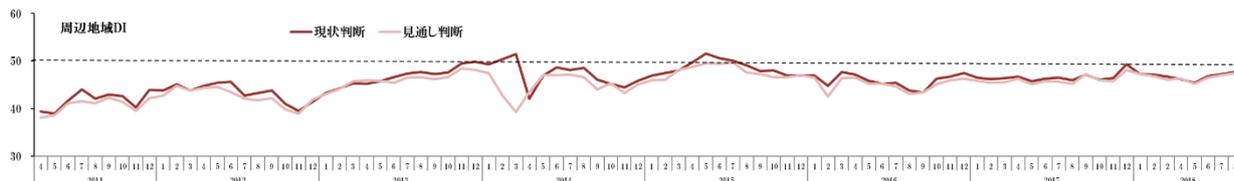
| 回答構成比 (%)      | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI   |
|----------------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 【現状】競合状況 (前月)  | 3.6   | 24.2 | 69.6  | 2.1  | 0.5   | 42.9 |
| 【現状】競合状況 (当月)  | 4.0   | 23.9 | 70.5  | 1.7  | 0.0   | 42.5 |
| 回答構成比 (%)      | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI   |
| 【見通し】競合状況 (前月) | 4.1   | 27.3 | 66.0  | 2.6  | 0.0   | 41.8 |
| 【見通し】競合状況 (当月) | 5.7   | 25.7 | 66.3  | 2.3  | 0.0   | 41.3 |



#### 4. 中核店舗周辺地域景気判断DI

小幅ながら3か月連続の改善で高水準を維持

| 回答構成比 (%)      | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI   |
|----------------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 【現状】地域景気 (前月)  | 0.5   | 14.1 | 81.8  | 3.1  | 0.5   | 47.3 |
| 【現状】地域景気 (当月)  | 0.0   | 12.0 | 85.7  | 1.7  | 0.6   | 47.7 |
| 回答構成比 (%)      | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI   |
| 【見通し】地域景気 (前月) | 0.5   | 14.1 | 82.2  | 2.6  | 0.5   | 47.1 |
| 【見通し】地域景気 (当月) | 0.0   | 12.6 | 85.1  | 1.7  | 0.6   | 47.6 |



#### ※長期傾向 (2010年4月～)

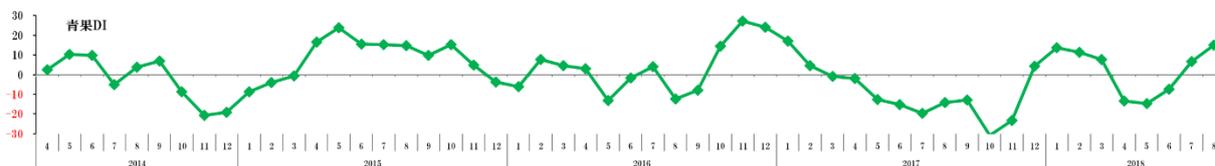
11年3月の東日本大震災後低迷を続けていたDIは、12年11月から16ヵ月にわたり改善が続き、14年3月には現状判断DIが51.5を記録した。14年4月の消費税率引き上げにより大きく悪化したものの、その後徐々に持直しをみせ、2015年5月には調査開始以来の最高値を更新し、現状判断DIは51.6にまで達した。しかしこれをピークとし、その後15ヵ月にわたり悪化傾向が続き16年9月には、現状判断DIは43.4まで低迷した。以降やや改善傾向が続いていたが、18年に入り悪化傾向が続き、5月には移動線付近を下回る水準まで低下したが、6月以降は3か月連続で改善をみせている。



### Ⅲ. カテゴリー別動向

#### 1. 青果DI：14.9（好調）

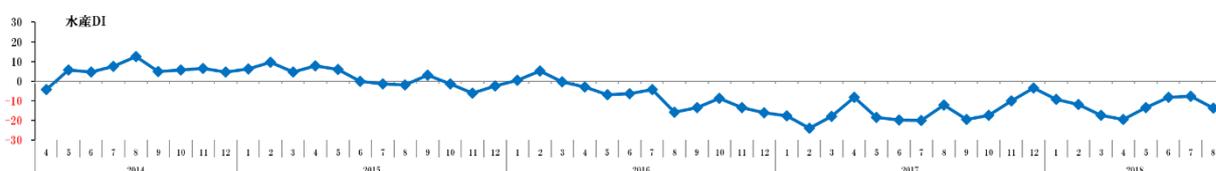
| 回答構成比 (%)     | かなり不調      | やや不調        | 変わらない       | やや好調        | かなり好調       | DI          |
|---------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 青果（前月）        | 3.3        | 25.5        | 21.2        | 41.8        | 8.2         | 6.5         |
| <b>青果（当月）</b> | <b>3.6</b> | <b>14.2</b> | <b>17.8</b> | <b>47.9</b> | <b>16.6</b> | <b>14.9</b> |



猛暑や少雨、台風被害などの影響で野菜相場が高騰しており、単価が上昇したことが売上を支えた。気温が高く、レタスやミニトマト、キュウリなどのサラダ商材や、カット野菜、ネギや大根などの薬味用野菜が好調となった。TVで放映されたオクラなどの豆類が大きく売上を伸ばした店舗もみられた。一方で入荷不足や品質の低下を指摘するコメントもみられた。果物類は特に好調となっており、猛暑や出荷時期の早まった影響でによりスイカやブドウ、梨など、輸入果物ではバナナやキウイフルーツが引き続き好調となっている。カットフルーツの動きが引き続きよかった。

#### 2. 水産DI：-13.8（不調）

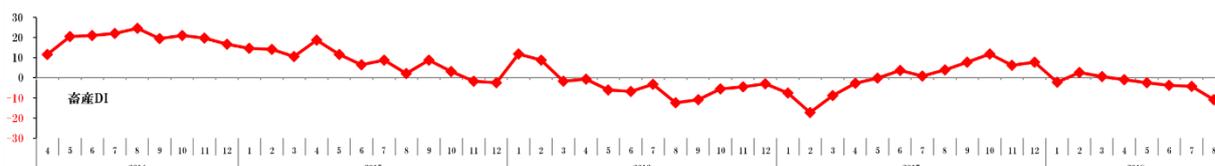
| 回答構成比 (%)     | かなり不調       | やや不調        | 変わらない       | やや好調       | かなり好調      | DI           |
|---------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|--------------|
| 水産（前月）        | 12.4        | 31.9        | 33.5        | 18.4       | 3.8        | -7.7         |
| <b>水産（当月）</b> | <b>17.8</b> | <b>34.9</b> | <b>34.9</b> | <b>9.5</b> | <b>3.0</b> | <b>-13.8</b> |



引き続きアニサキスの影響は続いており、生魚の販売を見合わせる店舗もみられた。さんまは漁獲量が回復したため好調となった。うなぎは相場高騰により蒲焼を中心に不調となった。刺身類ではマグロ、かつおのたたきなどが好調であったが、お盆時期の天候や曜日巡りなどで動きが悪かった店舗もみられた。入荷が安定している鮭は好調、丸魚は入荷が少なく不調となった店舗が多かった。TVで放映された海藻類は引き続き好調となった。

#### 3. 畜産DI：-10.8（不調）

| 回答構成比 (%)     | かなり不調       | やや不調        | 変わらない       | やや好調        | かなり好調      | DI           |
|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|--------------|
| 畜産（前月）        | 5.9         | 33.5        | 34.1        | 24.3        | 2.2        | -4.2         |
| <b>畜産（当月）</b> | <b>11.2</b> | <b>40.2</b> | <b>30.2</b> | <b>17.2</b> | <b>1.2</b> | <b>-10.8</b> |



猛暑のためか、バーベキュー用商材が不調となった店舗が多い。牛肉は気温上昇により焼肉用やステーキ用は動きがよかったが、国産牛が好調である一方で、輸入牛が不調とするコメントが多かった。相場の高めに推移した豚肉は冷しゃぶ用などは引き続き動きがよいが、全体としては伸び悩んだ。鶏肉は相場が下落傾向にある単価下落により不調となった店舗が多い。引き続きハムやソーセージなどの加工肉は不調となっている。

#### 4. 惣菜DI：0.9（やや好調）

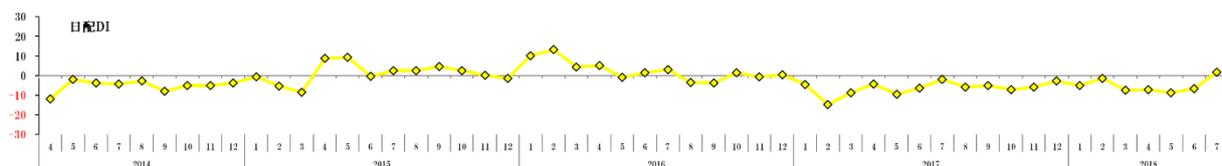
| 回答構成比 (%)     | かなり不調      | やや不調        | 変わらない       | やや好調        | かなり好調      | DI         |
|---------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|
| 惣菜（前月）        | 6.6        | 26.2        | 38.8        | 24.0        | 4.4        | -1.6       |
| <b>惣菜（当月）</b> | <b>7.8</b> | <b>21.1</b> | <b>36.7</b> | <b>28.3</b> | <b>6.0</b> | <b>0.9</b> |



猛暑で家庭調理を避ける傾向がみられ、唐揚げやてんぷらなどの揚げ物を中心に動きがよかった。またつまみ用商材や涼味惣菜は総じて好調となった。野菜の高騰によりサラダ類の動きもよかった。一方でお盆時期のオードブルや寿司類は不調とする店舗が多かった。ウナギ弁当含む米飯類や煮物類は、前年以下の売上にとどまった店舗が多い。

#### 5. 日配DI：-1.2（やや不調）

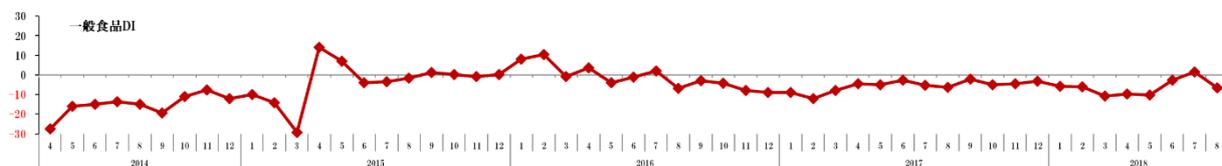
| 回答構成比 (%)     | かなり不調      | やや不調        | 変わらない       | やや好調        | かなり好調      | DI          |
|---------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|
| 日配（前月）        | 2.7        | 24.9        | 37.8        | 31.4        | 3.2        | 1.9         |
| <b>日配（当月）</b> | <b>6.6</b> | <b>24.6</b> | <b>37.1</b> | <b>30.5</b> | <b>1.2</b> | <b>-1.2</b> |



猛暑により、アイス、飲料など涼味系や豆腐、ところてんなどの夏物商材の動きがよかった。和日配では好調が続く納豆に加え、梅干し、漬物が特需となっている店舗が多い。一方でパン類やデザート類は動きが悪かった。ヨーグルトは好不調まちまちの判断となっているが、牛乳や卵は伸び悩んだとするコメントが多かった。

#### 6. 一般食品：-6.7（やや不調）

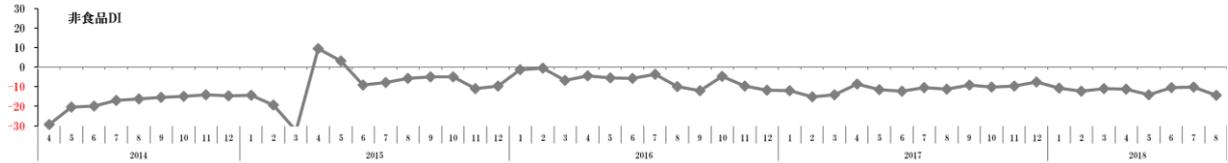
| 回答構成比 (%)       | かなり不調      | やや不調        | 変わらない       | やや好調        | かなり好調      | DI          |
|-----------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|
| 一般食品（前月）        | 6.5        | 21.2        | 35.3        | 33.2        | 3.8        | 1.6         |
| <b>一般食品（当月）</b> | <b>6.5</b> | <b>35.1</b> | <b>37.5</b> | <b>20.2</b> | <b>0.6</b> | <b>-6.7</b> |



猛暑となった地域では、飲料やそうめんなどの乾麺類を中心に、涼味関連商材の動きがよかった。熱中症対策の食材も引き続き好調となった。豪雨被害による物流への影響によりスポーツドリンクなど一部商品は欠品によるチャンスロスがあった店舗も。米類は単価が上昇しており好調となっている。TV放映によりサバ缶の好調が続いている。猛暑の影響もあり調味料、野菜価格高騰によりドレッシングなどは不調となった。酒類は好不調が分かれている。

## 7. 非食品DI：-14.3（不調）

| 回答構成比（％） | かなり不調 | やや不調 | 変わらない | やや好調 | かなり好調 | DI    |
|----------|-------|------|-------|------|-------|-------|
| 非食品（前月）  | 11.7  | 32.2 | 43.9  | 9.4  | 2.8   | -10.1 |
| 非食品（当月）  | 17.8  | 31.3 | 41.7  | 8.6  | 0.6   | -14.3 |



熱中症対策商品を中心に制汗剤、日焼け止めなど夏物商材の動きがよくなったが、暑すぎて殺虫剤は不調とする店舗が多い。ホームセンターやドラッグストアなどとの競合の影響が大きくなっており、売場を縮小する店舗もみられるなど、全体的に伸び悩みをみせた。

### カテゴリー別DIによる好不調判断

かなり好調：～20      好調：20～10      やや好調：10～0  
 やや不調：0～-10      不調：-10～-20      かなり不調：-20～

### 2018年9月調査（8月実績）キーワードTOP3

1. 猛暑
2. 青果相場高騰
3. 来客数減少

### スーパーマーケット景気動向調査 集計数

8月実績速報版 176社  
 7月実績確報版 194社

### スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ

スーパーマーケット統計事務局 [tokei@super.or.jp](mailto:tokei@super.or.jp)